

## 平成17年度 豊島区公社等経営評価表

1	名称	医療法人財団豊島健康診査センター				所管課	保健福祉部地域保健課		
設立月日	平成11年9月1日	基本財産	10,000 千円		所在地	豊島区上池袋2-5-1 健康プラザとしま7階			
代表者	桐野有爾	区出資率	60 %		電話	5974 - 7219			
設立目的	MRI、高速らせんCT等の高度医療機器を配備した画像診断部門と精度の高い臨床検査部門を備え、区が実施する各種健康診査の拠点とするとともに、区内の医療機関を支援する精密検査機関としての役割を担い、生活習慣病の予防、ガンの早期発見、寝たきりの予防等区民の健康の保持・増進に貢献すること。		顧客(サービス対象)	一般区民、企業、私立学校等、豊島区医師会員医療機関					
			事業内容	1. 保険診療事業(医療機関からの依頼による画像診断) 2. 自費診療事業(中小企業、私立学校等の健診) 3. 臨床検査事業(医療機関からの依頼による、血液・生化学等の臨床検査) 4. 保健事業(豊島区が実施する節目年齢・高齢者健康診査、各種ガンの検診、及び児童生徒・教職員・区職員の健診)					
項目		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	備考		
財務状況	収入	千円	511,800	524,794	497,990	/			
	支出	千円	462,782	454,108	435,101	/			
	資産	千円	243,725	250,379	259,224	/			
	負債	千円	186,095	187,325	196,148	/			
	正味財産	千円	57,630	63,054	63,076	/			
	分析指標	管理費比率	%	18.7	18.9	17.5	/		
		人件費比率	%	10.9	13.1	20.5	/		
		収入に占める区補助金割合	%	0.0	0.0	0.0	/		
		受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	/		
		職員一人当たり事業収入	千円	17,753	15,897	15,301	/		
組織状況	総職員数	人	33	36	35	36			
	内訳	役員数	人	6	6	6	6		
		常勤職員数	人	25	26	26	28		
		(うち 区派遣職員数)	人	2	2	0	0		
		非常勤職員数	人	0	0	0	0		
		臨時職員数	人	2	4	3	2		
事務局長は「役員」と「常勤職員」の両方に入れている。									
組織に対する団体の自己評価									
	設問数	「はい」の数	「いいえ」の数		設問数	「はい」の数	「いいえ」の数		
計画性	5問	2	3	組織の健全性	4問	3	1		
成果志向性	5問	4	1	効率性	6問	6	0		
事業分析	指標	具体的な内容	単位	14年度	15年度	16年度	目標		
							目標値	年度	
	画像処理件数	MRI・CT・X線等を用いて画像診断を行った実績件数	件	5,501	5,713	4,780	4,810	17	
	健康診断等受診者数	中小企業の従業員、私立学校学生・生徒の健康診断等受診実績者数	人	22,502	23,327	24,759	24,000	17	
	臨床検査件数	血液・生化学等の臨床検査実績件数	件	108,772	107,471	104,861	95,000	17	
節目年齢・高齢者健康診査等の受診者数	老人保健法、公害健康被害補償法、学校保健法及び労働安全衛生法に基づく当該者の健康診査、各種ガン検診等受診実績者数	人	80,625	83,394	82,914	79,116	17		

一次評価(公社等の団体)

分析表 (組織分析)	分析表 (事業分析)	分析表 (財務分析)
<p>1.中長期計画を策定していないが、毎年度の事業計画を策定し事業を行ってきた。16年3月に、16年度から20年度までの5年間の経営指針を策定した。また、更新時期を迎える医療機器の更新計画を策定するための委員会の検討結果をまとめ区長に報告を行った。</p> <p>2.センターの安定かつ健全な運営を目指し16年4月の営業担当課長の設置に続き、17年4月から主任2名を任命し、臨床検査の効率的な推進と職責の明確化を図っている。以上によりセンター設立目標のより充実化を図っていききたい。</p>	<p>センター設立以来順調に営業成績が右肩上がりであったが、16年度決算で初めて前年度より収入が減少した。16年度決算では全医業事業が前年比マイナスとなり辛うじて黒字決算を維持した。診療単価の引下げや事業制度の仕組みによる該当者の減少及び競合する民間医療機関の開設が主な理由とみている。この傾向は、今後も続くと思われるため、営業担当課長を中心に、事業内容を分析し、より営業活動の活発化と事業の選別に力を入れていききたい。</p>	<p>16年度決算で見ると、事業収入のうち区が実施している保健事業を医師会から受託して得る収入が54%、医療機関から受注する保険診療収入が20%、医師会員医療機関から受注する臨床検査収入が12%、中小企業・私立学校等から受注する健診の自費診療事業収入が13%となっている。医療機関から受注する収入が減少し、自費診療事業が増加したが、区の保険事業の占める構成比が2%高くなった。医師会や医療機関により多く利用して貰うと同時に、企業健診等自費診療の充実と営業項目の拡大に努めていききたい。</p>

**総合評価**

経営努力と職員の職務努力により営業成績を伸ばし、区からの補助金を受けずに自立性を維持して健全な運営に努めてきたが、16年度決算では純利益が2万円余と辛うじて赤字を免れた状況となった。度重なる診療単価の引下げ、最新鋭の機器を揃え安価に健診できる民間健診機関の開業、臨床検査に見られる検査料等の値引き合戦、医療界全般の収入減少傾向の顕著化がみられるほか、当センターの医療機器の更新時期を迎えるなどセンターを取り巻く環境が一層悪化してきている。

一方、経営指針の策定、組織の充実、営業戦略の検討・策定のほか、高額医療機器更新検討委員会報告の実現化に向けて、第2期高額医療機器検討委員会の設置等対応策も講じており、区民等の健康保持・増進の拠点としてさらに努めていききたい。

なお、センター通信の発行、インターネットホームページの開設等によるPR活動の強化、MRI・CT等を活用した自費検査事業の新規事業実施など具体的な施策が実現している。

二次評価(所管課)

分析表 (組織分析)	分析表 (事業分析)	分析表 (財務分析)
<p>平成15年度に作成した経営指針に基づいて、年度毎の事業計画を作成し運営している。医療機器の更新計画も含めた、中期的な経営計画に拠った事業展開が求められる。管理職、主任等の制度化により職責の明確化を図っているが、職種を超えた顧客サービスの向上を目指して、より機動的・効率的な組織運営の検討が必要である。</p>	<p>区財政が厳しい状況のもと、保健事業の現況以上の拡充は期待できないなかで、MRI・CT等を活用した自費検査等の新規事業取り組みを始めている。実施に際して適切な料金設定、人員配置も含めた事業体制の整備が必要と思われる。</p>	<p>平成16年度は、区派遣職員の廃止、施設維持管理経費負担区分の見直しによる大幅歳出増のなかで、機器購入積立はできなかったものの、区補助金無しで収支の均衡を保っており、センターの経営努力は評価できる。今後、経営状況の厳しさが続くと思われ、臨時職員を含めた人件費の見直し、管理経費の縮減に努める必要がある。</p>

**総合評価**

健康診査センター設立6年目となるが、新たな事業展開、区補助金なしで運営してきた財政状況等これまでの経営努力は評価できるものである。今後想定される経営環境悪化のなかで、より一層の効率性や自主性を追求する必要がある。

三次評価

**総合評価**

営業力を強化し、企業健診・臨床検査の増収にもつなげている経営努力は評価できる。また、今後の課題についての認識が進んでいる。

一方では、高額医療機器の老朽化・周辺の医療機関との競合・診療報酬の引下げ傾向等の経営環境の悪化要因が見られる。将来にわたり競争力を維持しつづけるには、出資者である豊島区医師会との連携を強化し、安定的な経営基盤を構築する必要がある。

区はこれまでも補助金以外の優遇措置により法人の経営を支援してきたが、法人が自立化を進めるためには、将来的に区補助金には依存しない経営方法について、なお一層検討・努力することを期待する。

## 平成17年度 分析表 (組織分析)

<b>団体名</b>	医療法人財団豊島健康診査センター
------------	------------------

### 1. 組織体制等

(1) 役員数(各年度とも4月1日現在)

(2) 職員の年代別構成[平成17年4月1日現在]

[単位:人]

	14年度	15年度	16年度	17年度	
<b>役員</b>					
区四役	1	1	1	1	
区幹部職員	1	1	1	1	
区議会議員					
区OB	1	1	1	1	
区議会OB					
民間人	3	3	3	3	
<b>小計</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	
<b>常勤職員</b>					
区派遣	2	2			
区OB	1	1	1	1	
固有	22	23	25	27	
<b>小計</b>	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>26</b>	<b>28</b>	
<b>非常勤職員</b>					
区OB					
その他					
<b>小計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>臨時職員</b>					
<b>小計</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	
<b>合計</b>	<b>33</b>	<b>36</b>	<b>35</b>	<b>36</b>	
内訳	男性	17	17	16	16
	女性	16	19	19	20

事務局長は「役員」と「常勤職員」の両方に入れている。

	50代以上	40代	30代	20代	10代	合計
<b>固有職員</b>	6	5	10	6		27
<b>区派遣職員</b>						0
<b>区職員OB</b>	1					1
<b>非常勤職員</b>						0
<b>臨時職員</b>			2			2
<b>計</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>12</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>30</b>

(3) 職員の在職年数別構成[平成17年4月1日現在]

[単位:人]

	20年以上	15年以上	10年以上	5年以上	5年未満	合計
<b>固有職員</b>				15	12	27
<b>区派遣職員</b>						0
<b>区職員OB</b>					1	1
<b>非常勤職員</b>						0
<b>臨時職員</b>					2	2
<b>計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>30</b>

### 2. 給与体系

いずれかにチェックをつけてください。

現在の給与体系	チェック	今後の給与体系	チェック	
1. 独自の給与体系	<input type="checkbox"/>	1. 見直し予定有り	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し時期(年 月 頃)
2. 区の給与体系準用	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 見直し予定無し	<input type="checkbox"/>	
3. その他( )	<input type="checkbox"/>	3. 検討中	<input type="checkbox"/>	

### 3. 経営情報等の公開状況

該当する項目にチェックしてください。(複数回答可)

公開状況	チェック	公開内容	チェック	公開方法	チェック
1. 積極的に公表している	<input type="checkbox"/>	1. 貸借対照表	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 事所等に備え付け	<input checked="" type="checkbox"/>
2. 開示請求があれば公開する	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 損益計算書・収支計算書等	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 広報紙やインターネット	<input type="checkbox"/>
		3. 事業計画書等	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 議会に報告	<input checked="" type="checkbox"/>
		4. その他( )	<input type="checkbox"/>	4. その他( )	<input type="checkbox"/>

#### 4. 定性指標

「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでチェックしてください。

	評価項目	チェック	
		はい	いいえ
計画性	1. 経営者の経営理念や目標は、設立目的に基づき策定していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2. 経営者の経営理念や目標は、役員・職員に周知徹底されていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3. 経営者の経営理念や目標に基づき、中長期計画を策定していますか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	4. 中長期計画に数値目標が含まれていますか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	5. 外部環境の変化等により、中長期計画を見直すシステムはありますか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
成果志向性	1. 中長期計画に基づいて、年度別の実施計画を策定していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2. 中長期計画の見直しにより、年度ごとの実施計画を見直すシステムはありますか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	3. 年次計画と年次実績との乖離の分析結果を次年度以降の計画に反映していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4. 実施計画に数値目標が含まれていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5. 目標の達成度(成果)を分析していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
組織の健全性	1. 職員の能力を引き出すような研修を行っていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2. 管理職を対象とした研修を行っていますか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	3. 経営上の重要な決定は、理事会等の決議によりなされていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4. 監査の指摘事項について、改善策を実施していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
効率性	1. 事務処理の問題点の把握や原因分析を行っていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2. 把握された問題点に対する改善を行っていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3. 管理費削減のための工夫を行っていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4. 効率的・効果的な事務執行のために外部委託を導入していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5. 業務委託や物品の購入のコスト低減のために入札方法や契約方法を工夫していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6. 業務委託の場合、取引相手先の見直しを行っていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	計画性	成果志向性	組織の健全性	効率性
団体の考え方	<p>1. 15年度に経営指針を策定し、経営理念や目標を示し事業計画に反映させている。</p> <p>2. 中長期計画はさくいていないが、毎年度の事業計画を策定している。</p> <p>3. 現在、経営指針の具体化を図るため、営業戦略と高額医療機器更新計画を策定中である。なお、営業戦略については実施できるものから実現化を図っている。</p>	<p>1. 毎年度の事業計画は、区の保険事業や医療機関の動向を踏まえて策定している。</p> <p>2. また、過去の事業実績を分析するとともに自主事業の拡大に努めている。</p>	<p>1. 放射線技師、臨床検査技師が大半のことから、各専門職種の研究団体の会員になった場合は会費等を負担し研究会等に参加し易い環境を整えている。また、資格を取得するための受験費も負担している。</p> <p>2. 経営上の重要な案件も含めて、技師長以上の職員で構成する定例会で検討を行い、センター運営協議会や理事会に付議して実行に移している。17年度から、定例会には月1回医師会選出センター理事も参加している。</p> <p>3. 監査の指摘事項については、実施可能なものから実現していく。</p>	<p>1. 事務処理については、できる限り簡素化、明瞭化に努めている。</p> <p>2. 短期間に大量に臨床検査の必要な検体、高度な診断を要する画像診断等について、効率的・効果的な観点から外部委託を実施している。</p> <p>3. 診療単価の引下げなどにより、収入減の影響が大きいため、原材料の購入、外注委託料等コスト削減に努めている。</p>

直近の経営改善計画に対する進捗状況
<p>1. 営業戦略 自主事業拡充の一環として、本年4月から画像診断を主とする「自費検査」8項目について開始した。これに関連し内臓脂肪検査について病理研究医療機関と契約を締結した。また、センター事業PR強化策としてインターネットホームページを5月から開設した。</p> <p>2. 高額医療機器更新実施計画の策定 17年3月に高額医療機器更新検討委員会で更新計画の検討結果をまとめた。17年度は具体的な更新実施計画、特にMRI更新実施計画を策定するための第2期検討委員会を7月に立ち上げる。</p>

平成17年度 分析表 (事業分析)

団体名	医療法人財団豊島健康診査センター
-----	------------------

1. 事業概要

事業名	事業内容	どちらかを選んでチェック		指標名	指標内容	単位	過去の実績			目標		16年度事業量		設立目的と事業の関連性 についての団体の考え方	事業の 順位
		事業区分	指標区分				14年度	15年度	16年度	目標値	年度	事業費(単位:千円)	従事職員数(小数点1位)		
1 保険診療事業	MRI診断,CT診断等画像診断	<input checked="" type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標	画像処理件数	MRI・CT・X線等を用いて画像診断を行った実績	件	5,501	5,713	4,780	4,810	17		0.0		
2 自費診療事業	中小企業・個人・私立学校等の健診	<input checked="" type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標	受診者数	中小企業の従業員、私立学校学生・生徒の受診者実績	人	22,502	23,327	24,759	24,000	17		0.0		
3 臨床検査事業	血液生化学等の臨床検査	<input checked="" type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標	臨床検査件数	医療機関から受注し、臨床検査を行った実績	件	108,772	107,471	104,861	95,000	17		0.0		
4 保健事業(1)	老人保健法に基づく節目年齢・高齢者健康診査、各種ガン検診	<input checked="" type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標	受診者数	豊島区医師会から受託し、健康診査、各種ガン検診の受診実績	人	50,914	53,401	52,498	52,116	17		0.0		
5 保健事業(2)	公害健康被害補償法に基づく検診	<input checked="" type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標	受診者数	豊島区医師会から受託し、当該者の受診実績	人	469	363	351	523	17		0.0		
6 保健事業(3)	学校保健法等に基づく児童・生徒の検診等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標	受診者数	豊島区医師会から受託し、当該者の受診実績	人	23,657	23,366	23,152	20,150	17		0.0		
7 保健事業(4)	労働安全衛生法に基づく健診	<input checked="" type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標	受診者数	豊島区医師会から受託し、教職員・区職員の受診実績	人	5,585	6,264	6,913	6,327	17		0.0		
8		<input type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標										0.0		
9		<input type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標										0.0		
10		<input type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 受託	<input type="checkbox"/> 活動指標 <input type="checkbox"/> 成果指標										0.0		

## 2. 委託状況

〔単位：千円〕

	上段：事業名	委託の内容及び理由	上段：16年度事業費(a)	
	下段：委託先		下段：16年度委託費(b)	
1	臨床検査事業	尿、便、喀痰等の細菌検査は、検体が多いことと検査設備が整っていないため、また血液検査は検体が少なく採算性の理由で委託している。	49,242	(b/a)
	(株)BML、(株)SRL、メディカルアシスト		26,285	53.4 %
2	臨床検査事業	臨床病理学による判定	49,242	(b/a)
	日本大学		3,150	6.4 %
3	自費診療事業	出張による胸部X線撮影検査	14,738	(b/a)
	(社)オリエンタル労働衛生協会東京支部		2,663	18.1 %
4	保険診療事業	画像診断に係る放射線医学による指導	62,837	(b/a)
	日本医科大学		1,260	2.0 %
5	集配事業費	医療機関との検体や検査結果の集配	21,253	(b/a)
	オーイーシー		21,253	100.0 %

## 3. 前年度の取り組みについて(事業の成果をあげるために工夫した点や反省点等を記入)

16年7月、職員全員に経営改善策、意見等のアンケート調査を実施した。一方、9月には職員参加型の広報編集委員会、経営改善検討委員会、経営改善プロジェクトチームを立ち上げ、センターの管理部門、臨床検査部門、画像診断部門など部門別の改善策を、職員のアンケート結果も加えて種々検討を行い、経営改善検討委員会委員長(所長)に検討結果を報告した。広報編集委員会では、センター通信を2回医師会員に発行するとともに、インターネットホームページ開設準備を実施した。経営改善検討委員会委員長(所長)に報告した内容の中で、経費節減等は即実施に移し、事業として実現可能なものを営業担当課長を中心に検討を行い、17年4月から自主事業として画像検査を中心とした自費検査の新規事業を実施した。16年度後半から、歯科医療機関を対象にインプラントCT撮影のサービスを実現した。なお、種々改善策を講じたが、増収に結びつく効果はこれからと考えている高額医療機器更新検討委員会は1,000万円以上の機器を対象にした更新計画をまとめ、17年3月区長に対して報告を行うとともに支援を要請した。

## 4. 今年度の取り組みについて(上記3を踏まえて、今年度重点的に実施したいと考えている事業内容とその取り組み方法等を記入)

事業内容	運営全般
取り組み方法等	1. 営業戦略を充実させて、各種健診事業の改善を図り、企業検診と個人検診の受診者増を図る。 2. 医師会員に対して、センター利用の促進のため、定期的、継続的な営業活動を実施する。 3. 第2期高額医療機器更新検討委員会を立ち上げて、必要な医療機器の更新を計画的に実施するための高額医療機器更新実施計画を策定する。特にMRIの更新について重点的に検討を実施する。

## 平成17年度 分析表 (財務分析)

<b>団体名</b>	医療法人財団豊島健康診査センター
------------	------------------

### 1. 財務状況

【単位:千円未満四捨五入】

			14年度	15年度	16年度
			収支計算の概要	<b>収入</b>	
	基本財産運用収入	ア	5	3	3
	事業収入	イ	479,321	476,913	443,723
	区からの受託事業収入	ウ			
	自主事業等	エ	479,321	476,913	443,723
	内 受益者負担	ア			
	補助金等収入	オ	0	0	0
	区	カ			
	区以外	キ			
	寄付金収入	ク			
	特定預金取崩収入	ケ			
	その他	コ	870	246	1,210
	当期収入合計	サ	480,196	477,162	444,936
	前期繰越収支差額	シ	31,604	47,632	53,054
	収入合計	ス	511,800	524,794	497,990
	<b>支出</b>				
	事業費(事業費に係る人件費を含む)	セ	354,138	343,702	358,852
	内 区からの受託事業の事業費	ソ			
	内 自主事業の事業費	タ	354,138	343,702	358,852
	管理費	チ	86,644	85,770	76,249
	内 管理に係る人件費	ツ	9,426	11,257	15,623
	その他	テ	22,000	24,636	0
	当期支出合計	ト	462,782	454,108	435,101
	当期収支差額	ナ	17,414	23,054	9,835
	次期繰越収支差額	ニ	49,018	70,686	62,889
	<b>資産</b>				
	流動資産	ヌ	226,110	229,170	231,420
	固定資産	ネ	17,615	21,209	27,803
	内 基本財産*	ノ	(10,000)	(10,000)	(10,000)
	その他の固定資産	ハ	17,615	21,209	27,803
	資産合計	ヒ	243,725	250,380	259,223
	<b>負債</b>				
	流動負債	フ	71,079	48,498	57,968
	固定負債	ヘ	115,016	138,827	138,180
	負債合計	ホ	186,095	187,325	196,148
	<b>正味財産(純資産)</b>				
	正味財産(純資産)合計	マ	57,630	63,055	63,075

\*流動資産扱いとなっている

## 2. 財務分析比率表

[単位:千円 % (小数点第1位)]

比率の名称	算式	14年度	15年度	16年度
<b>健全性</b>				
総人件費 (千円)		147,133	149,860	175,686
管理費比率	管理費チ / 当期支出合計ト	18.7%	18.9%	17.5%
人件費比率(1)	総人件費 / 当期支出合計ト	31.8%	33.0%	40.4%
人件費比率(2)	(管理に係る)人件費ツ / 管理費チ	10.9%	13.1%	20.5%
基本財産運用収入率	基本財産運用収入額ア / 基本財産ノ (流動資産の基本財産で算出)	0.1%	0.0%	0.0%
<b>自立性</b>				
全事業に占める区受託事業の割合	区受託事業の事業費ソ / 事業費セ	0.0%	0.0%	0.0%
当期収入合計に占める区補助金割合	区補助金収入カ / 当期収入合計サ	0.0%	0.0%	0.0%
正味財産構成比率	正味財産マ / (負債合計ホ + 正味財産マ)	23.6%	25.2%	24.3%
<b>収益性</b>				
収益事業比率	収益事業の事業費 / 全事業費	100.0	100.0	100.0
資産回転率	当期収入合計サ / 資産合計ヒ 【単位:回】	2.0	1.9	1.7
職員一人当たり事業収入	事業収入イ / 総職員数 (役員を除く) 【単位:千円】	17,753	15,897	15,301

14年度人件費には区派遣職員(事務局次長)分が研修派遣のため、含まれていない。

## 3. 受益者負担比率

[単位: %、小数点第1位]

	14年度	15年度	16年度
受益者負担(A) / 自主事業費(夕) =	0.0%	0.0%	0.0%